

プログラム

第1日目 11月10日（土） 第1会場（1号館2F センチュリーホール）**8:50～9:00 開会式**

大会長 才藤 栄一
藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学Ⅰ講座

9:00～10:00 教育講演1

司会：園田 茂

The Road from an “Orthosis” to a Fall Prevention Intervention 65
Sam Law Yat-Chau (Prosthetist-Orthotist I, Queen Elizabeth Hospital, Hong Kong)

10:10～11:10 特別講演1

司会：芳賀 信彦

Orthotic Development in Chang Gung Memorial Hospital 59
Simon F.T. Tang
(Program Director, Department of Physical Medicine and Rehabilitation,
Chang Gung Memorial Hospital & Professor, School of Medicine, Chang Gung University,
Taoyuan, Taiwan)

11:20～12:00 会長講演

司会：浅見 豊子

自由度を巡って 54
才藤 栄一（藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学Ⅰ講座）

13:20～14:15 総会**14:20～14:50 日本義肢装具学会飯田賞記念講演****14:55～15:55 特別講演2**

司会：近藤 和泉

Robotic Rehabilitation: The Tipping Point 60
Hermano Igo Krebs
(Principal Research Scientist & Lecturer, Massachusetts Institute of Technology,
Department of Mechanical Engineering, Newman Laboratory for Biomechanics and
Human Rehabilitation, Cambridge, MA, USA)

16:00～18:00 パネルディスカッション【ブレースクリニックの工夫】

座長：蜂須賀 研二，石原 正博

PD-1	急性期脳卒中患者における下肢装具の対応と工夫	79
	中村 健（和歌山県立医科大学リハビリテーション医学）	
PD-2	機能的ブレースクリニックの構築	80
	柴田 斎子（藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学Ⅰ講座）	
PD-3	当院回復期病院でのブレースクリニックの現状と工夫	81
	和田 恵美子（近森リハビリテーション病院リハビリテーション科）	
PD-4	在宅における装具作製過程の創意工夫～訪問総数4,000件超の経験より～	82
	久米 亮一（有限会社吉田義肢装具研究所）	
PD-5	公的立場で運営する補装具クリニックの工夫	83
	高岡 徹（横浜市総合リハビリテーションセンター）	

第1日目 11月10日（土） 第2会場（4号館1F 白鳥ホール 北）

9:00～10:00 一般口演【義足1】

座長：中川 三吉

- I-2-1 MRI 画像を用いた大腿義足ソケット装着者の断端形状と歩行時の応力特性 109
杉本 貴亜 (芝浦工業大学生命科学科)
- I-2-2 高活動レベルにある大腿切断者の歩行特性～上部体幹・骨盤・股関節角度と
関節モーメントのピーク値とそのタイミングに着目して～ 110
岩下 航大
(財) 団法人鉄道弘済会義肢装具サポートセンター, 国際医療福祉大学大学院福祉援助工学分野)
- I-2-3 義足膝継手の立脚相制御方式の違いが階段下り時にソケット内環境に及ぼす
影響 111
利田 雅之 (日本聴能言語福祉学院義肢装具学科)
- I-2-4 大腿義足使用者の斜面路下り歩行分析—健常者との相違点— 112
西山 徹 (東北文化学園大学医療福祉学部)
- I-2-5 大腿切断者の疾走中の関節トルク；男子100m日本記録保持者の例 113
山本 篤 (大阪体育大学大学院)
- I-2-6 遊動膝での歩行習得に NK-6+L が有効であった一症例 114
鈴木 健一 (日本義手足製造株式会社)

10:10～11:10 一般口演【義足2】

座長：美津島 隆

- I-2-7 Klippel-Weber 症候群患者の下腿義足処方経験 115
八幡 徹太郎 (金沢大学附属病院ハビリテーション部, 金沢大学附属病院整形外科)
- I-2-8 断端の植皮部分が難治性潰瘍となった症例の義足製作についての報告 116
内田 孝信 (橋本義肢製作株式会社)
- I-2-9 痙性対麻痺患者の下腿切断後の義足使用経験 117
青木 昌弘 (札幌医科大学医学部リハビリテーション医学講座)
- I-2-10 電撃性紫斑病による四肢切断に対する義足作製の経験 118
稻澤 明香 (横浜市総合リハビリテーションセンター)
- I-2-11 義足歩行を獲得した視力障害を有する両下肢切断の1例 119
吉田 真二 (医療法人(社団)大和会日下病院)
- I-2-12 両下腿切断患者に対して部分免荷装置を用いた床上歩行練習
(body weight-supported overground training:BWSOT) 120
小川 順也 (国立精神・神経医療研究センター病院)

12:10～13:10 ランチョンセミナー1

座長：千野 直一

- LS1 上下肢痙縮に対する治療—ボツリヌス療法を中心として— 97
加賀谷 齊（藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学Ⅰ講座）

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

第1日目 11月10日 (土) 第3会場 (1号館4F レセプションホール)

9:00～10:00 一般口演【下肢装具1】

座長：大田 哲生

- I-3-1 脳卒中片麻痺患者の歩行時における背屈補助力と短下肢装具の可携性についての検討 121
 平山 史朗 (社会保険大牟田天領病院リハビリテーション科)
- I-3-2 片麻痺者装具歩行時におけるロッカー機能補助の有効性の検討 122
 黒澤 千尋 (町田慶泉病院, 国際医療福祉大学大学院)
- I-3-3 底屈制動力からの歩容の推定 123
 安井 匡 (川村義肢株式会社)
- I-3-4 油圧ダンパー式短下肢装具が片麻痺者の歩行時の下肢筋活動に与える影響—膝伸展パターンを示す歩行に着目して— 124
 田中 惣治 (JR 東京総合病院, 国際医療福祉大学大学院)
- I-3-5 プラスチック一体型短下肢装具のデザインと底屈・背屈への可携性測定—徒手と計器による相違— 125
 島袋 公史 (社会保険大牟田天領病院リハビリテーション科)
- I-3-6 長下肢装具の剛性が歩行に好影響を与えた一症例 126
 南 安晃 (有限会社ピー・オー・テック)

10:10～11:10 一般口演【脳卒中の下肢装具・車椅子】

座長：大串 幹

- I-3-7 片麻痺患者における歩行促通法の効果へのトレッドミル努力歩行訓練の影響—歩行解析での検討— 127
 山下 真紀 (鹿児島大学医学部リハビリテーション科)
- I-3-8 慢性期脳卒中片麻痺患者に対する促通反復療法と装具療法の併用効果の検討 128
 富岡 一俊 (垂水市立医療センター垂水中央病院)
- I-3-9 短下肢装具の制動力の検討～ばねばかりを使用した測定器を使用して～ 129
 遠藤 正英 (友愛病院)
- I-3-10 短下肢装具が脳活動に及ぼす影響—機能的近赤外分光法(fNIRS)を用いた検討 130
 松元 秀次 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科運動機能修復学講座リハビリテーション医学)
- I-3-11 拡散テンソル画像を用いた脳出血の歩行機能と下肢装具 131
 前島 伸一郎 (埼玉医科大学国際医療センターリハビリテーション科)
- I-3-12 慢性期片麻痺患者に対する足こぎ車いす駆動訓練の運動学的効果 132
 関 和則 (仙台保健福祉専門学校)

12:10～13:10 ランチョンセミナー2

座長：藤原 俊之

- LS2 脳卒中片麻痺患者に対する NEW ゲイトジャッジシステムの有用性 98
大畠 光司 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻)

共催：パシフィックサプライ株式会社

16:00～17:30 ストラクチャード レクチャーズ1 【支援機器とメディカル・ケア】

座長：陳 隆明, 藤谷 順子

- SL1-1 禽瘡予防と福祉用具 87
藤田 大介 (川崎医療福祉大学リハビリテーション学科)
- SL1-2 リンパ浮腫—適切なケア技術— 88
尾関 恵 (藤田保健衛生大学医療科学部リハビリテーション学科)
- SL1-3 下肢切断患者の断端成熟と仮義足作製、義足装着訓練開始の早期化を目指して 89
近藤 国嗣 (東京湾岸リハビリテーション病院)
- SL1-4 足部潰瘍の治療・再発予防に向けた装具の選択 90
林 久恵 (星城大学リハビリテーション学部理学療法学科)

第1日目 11月10日（土） 第4会場（1号館4F 会議室141+142）**9:00～10:00 一般口演【筋電義手】**

座長：柴田 八衣子

- I-4-1 筋電義手使用者を想定した代償動作に関する基礎的研究 133
高見 韶（北海道工業大学大学院工学研究科）
- I-4-2 筋電電動義手における電極位置と手指・手関節運動が及ぼす影響 134
大庭 潤平（神戸学院大学）
- I-4-3 筋電電動義手操作習熟に伴う心拍変動の変化 135
安藤 悠（兵庫県立総合リハビリテーションセンター）
- I-4-4 先天性左手部欠損児に筋電義手を用いた1例 136
山口 康司（医療法人（社団）大和会日下病院）
- I-4-5 筋電義手の適応となった手部切断1症例および上腕切断2症例についての報告 137
郷 貴博（加藤義肢製作所）
- I-4-6 乳幼児および小児への筋電義手訓練プログラム 138
溝部 二十四（兵庫県立総合リハビリテーションセンター）

10:10～11:10 一般口演【開発・研究】

座長：奥村 庄次

- I-4-7 反張膝に対する膝装具の試み 139
萩原 直子（浜松市リハビリテーション病院）
- I-4-8 重度膝関節屈曲拘縮を来たした関節リウマチ患者に対する歩行用装具の使用経験 140
團 志朗（永生会永生病院リハビリテーション科、杏林大学医学部リハビリテーション医学教室）
- I-4-9 動的要素を加味した疑似体験用具の開発研究 141
関川 伸哉（東北福祉大学）
- I-4-10 C6レベル頸髄損傷者がミニカーを運転する為のハンドルの開発 142
松尾 清美（佐賀大学医学部）
- I-4-11 義足と身体の一体感を創出する走行用ウエアの開発 143
西谷 圭（慶應義塾大学政策・メディア研究科山中デザイン研究室）
- I-4-12 体幹伸展機構付き部分免荷トレッドミル用ハーネスの開発 144
小川 真（刈谷豊田総合病院東分院リハビリテーション科）

12:10～13:10 ランチョンセミナー3

座長：出江 紳一

- LS3 転倒と立位バランスー患者さんの安全確保を目的として— 99
 近藤 和泉 (国立長寿医療研究センター機能回復診療部)

共催：株式会社モリト

15:00～15:50 一般口演 【痙縮と装具】

座長：山鹿 真紀夫

- I-4-13 ボツリヌス療法に用いる外来用および個人用の上肢装具と短下肢装具の紹介 145
 貞永 裕梨 (佐賀大学医学部附属病院先進総合機能回復センター・リハビリ科)
- I-4-14 上肢痙縮に対する A 型ボツリヌス毒素療法と作業療法および装具療法の併用効果 146
 馬場 晋平 (国立大学法人熊本大学医学部付属病院)
- I-4-15 脳卒中片麻痺患者におけるボツリヌス療法と上肢装具の併用 147
 大田 哲生 (旭川医科大学病院リハビリテーション科)
- I-4-16 緊張性足指屈曲反射に BOTOX 療法とシリコン性 Inhibitor bar を併用した3例 148
 川手 信行 (昭和大学保健医療学リハ医学)
- I-4-17 ボトックス® 投与によって AFO が改善できた2例 149
 飯島 伸介 (昭和大学医学部リハビリテーション医学教室)

16:00～16:50 一般口演 【ポリオ・PPS の装具】

座長：松本 茂男

- I-4-18 ポリオ経験者の疼痛と補装具の関係 150
 井元 大介 (藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院リハビリテーション部)
- I-4-19 カーボン製長下肢装具での歩行—健常者とポリオ罹患者の比較 151
 和田 太 (産業医科大学リハビリテーション医学講座)
- I-4-20 立脚期制御膝継手付き長下肢装具の実用化モデルの検討 152
 中元 洋子 (産業医科大学病院リハビリテーション部)
- I-4-21 高齢ポリオ症候群の患者に対する装具療法～病前四つ這い移動から、歩行が可能になった一症例～ 153
 牧内 未来 (輝山会記念病院総合リハビリテーションセンター)
- I-4-22 カーボンプリプレグを用いた装具製作事例 154
 石原 健 (橋本義肢製作株式会社)

17:10～17:50 一般口演【支援ロボット1】

座長：田中 宏太佳

- I-4-23 バランス練習アシストを用いた外乱対処練習での動作習熟に伴う
運動様式の変化 155
川端 純平 (藤田保健衛生大学病院リハビリテーション部)
- I-4-24 ロボット (WPAL: Wearable Power-Assist Locomotor) による対麻痺者の
歩行再建～歩行獲得プログラムについて～ 156
加藤 正樹 (藤田保健衛生大学病院リハビリテーション部)
- I-4-25 ロボットスーツ HAL による不全脊髄損傷患者の段差訓練の即時効果について
—3次元動作解析装置を用いた分析— 157
内原 さなえ (農協共済中伊豆リハビリテーションセンター)
- I-4-26 ロボットスーツ HAL を用いた歩行訓練の効果についての検討 158
有安 諒平 (筑波大学サイバニクス研究コア)

第1日目 11月10日（土） 第5会場（4号館3F 会議室431+432）

12:10～13:10 ランチョンセミナー4

座長：富田 豊

- LS4 Service Robotics: The Tipping Point 100
Hermano Igo Krebs
(Principal Research Scientist & Lecturer, Massachusetts Institute of Technology,
Department of Mechanical Engineering, Newman Laboratory for Biomechanics and
Human Rehabilitation, Cambridge, MA, USA)

共催：東名プレース株式会社

15:00～15:50 一般口演【支援機器】

座長：影近 謙治

- I-5-1 上肢麻痺機能改善への新しいアプローチ
—汎用機能式筋肉電気刺激装置（NESS H200[®]）の使用経験— 159
佐藤 恭子（静岡厚生病院リハビリテーション科）
- I-5-2 装具型機能的電気刺激装置（NESS H200TM）を使用した右片麻痺患者一例
についての報告 160
渡邊 恵梨（蒲郡厚生館病院リハビリテーション部）
- I-5-3 NESS H200ハンド・リハビリテーション・システムによる
脳卒中上肢リハビリ効果 161
柴田 暢介（秋田大学大学院医学系研究科医学専攻機能展開医学系整形外科学講座）
- I-5-4 機能的電気刺激装置（NESS H200）により上肢機能改善を認めた
不全頸髄損傷患者の1例 162
橋爪 美春（藤田保健衛生大学病院リハビリテーション部）
- I-5-5 三次元トレッドミル歩行分析を用いた機能的電気刺激装置（NESS L300）の
使用効果の検討 163
宇佐見 和也（藤田保健衛生大学病院リハビリテーション部）

16:00～17:00 一般口演【義足3】

座長：東江 由起夫

- I-5-6 義足ソケット適合評価法の開発検討 164
原 和彦（埼玉県立大学）
- I-5-7 シリコーンライナー装着法の違いによる断端ストレスを客観的に評価する試み 165
梅澤 慎吾（財団法人鉄道弘済会義肢装具サポートセンター）

I-5-8	義足ソケットの定量的評価と設計システムの開発 —MRI 画像を用いた有限要素解析— (第2報)	166
	藤並 晶一郎 (芝浦工業大学)	
I-5-9	義足ソケットの形状と断端の弾性の定量化に関する研究	167
	丸山 貴之 (国立障害者リハビリテーションセンター)	
I-5-10	大腿義足ソケット製作法の定量的解析と評価	168
	田山 文子 (芝浦工業大学)	
I-5-11	義足のアライメント変化が足底荷重位置の主観評価に与える影響 —Inset・Outset 時の現象—	169
	須田 裕紀 (新潟医療福祉大学, 新潟大学大学院)	

17:10～18:00 一般口演【義手】

座長：松本 芳樹

I-5-12	肩関節離断者に対するバイオリン演奏の試み～事例報告～	170
	柴田 八衣子 (兵庫県立総合リハビリテーションセンター)	
I-5-13	バイオリン演奏用義手の製作報告	171
	増田 章人 (株式会社近畿義肢製作所)	
I-5-14	症例報告：母指切断者のためのクラシックギター演奏用義指の作成	172
	高倉 朋和 (横浜市立大学附属病院リハビリテーション科)	
I-5-15	当社における特殊義手製作の試み～経過報告～	173
	河合 佑樹 (有限会社アルテックプレース)	
I-5-16	先天性両上肢欠損児（アメリア）に製作した両上肢（装飾・電動）義手の報告 第1報	174
	林 満 (株式会社松本義肢製作所)	

第1日目 11月10日（土） ポスター会場（4号館1F 白鳥ホール 南）

10:00～18:00 ポスター展示

15:00～15:30 ポスターセッション【上肢装具2】

座長：淺井 憲義

- | | | |
|-------|---|-----|
| I-P-1 | 足関節運動方向の制限による歩容変化 | 253 |
| | 小山 総市朗（河村病院リハビリテーション科） | |
| I-P-2 | 肩関節亜脱臼患者に対する肘伸展型肩吊帯の作製と効果検証 | 254 |
| | 中島 洋介（東名ブレース株式会社） | |
| I-P-3 | 肩関節亜脱臼に対する肩関節装具の作成 | 255 |
| | 田中 良典（医療法人三九会三九郎病院リハビリテーション部） | |
| I-P-4 | 脳卒中肩関節亜脱臼に対する肩装具の試作～第2報～ | 256 |
| | 橋本 将志（有園義肢株式会社 熊本） | |
| I-P-5 | 上肢懸垂用肩関節装具才モニューレクサが脳卒中片麻痺者の
肩関節活動に及ぼす影響—シングルケーススタディ— | 257 |
| | 高木 治雄（貞松病院リハビリテーション科） | |

15:00～15:30 ポスターセッション【脳卒中の短下肢装具】

座長：関川 伸哉

- | | | |
|--------|--|-----|
| I-P-6 | 踵部のトリミングデザインを工夫した
ヒールプレート型シューホーン短下肢装具 | 258 |
| | 高田 稔（有限会社高島義肢製作所） | |
| I-P-7 | 脳疾患片麻痺患者に対する Adjustable Dynamic Response 短下肢装具の
有用性の検討：横断研究 | 259 |
| | 田上 茂雄（宮永病院） | |
| I-P-8 | 脳疾患片麻痺患者に対する Adjustable Dynamic Response 短下肢装具の
有用性の検討：コホート研究 | 260 |
| | 宇都 良大（宮永病院） | |
| I-P-9 | 短下肢装具の自己着脱可能率について | 261 |
| | 徳永 光宏（特定医療法人順和長尾病院） | |
| I-P-10 | 脳卒中片麻痺患者における短下肢装具の着脱方法の分析 | 262 |
| | 瀬戸 達也（鵜飼リハビリテーション病院） | |

15:00～15:24 ポスターセッション【切断・義足】

座長：横田 元実

- I-P-11 義足使用者の歩行能力に関する因子について 263
長倉 裕二 (熊本保健科学大学)
- I-P-12 一般的な大腿義足歩行に関する逆動力学解析と直接計測の相互比較 264
林 祐一郎 (同志社大学理工学部)
- I-P-13 疾走用下腿義足のアライメント変化が義足スプリンターの走行に及ぼす影響 265
富永 修一 (人間総合科学大学, 順天堂大学大学院医学研究科)
- I-P-14 血液透析導入の下肢切断患者について 266
新妻 晶 (昭和大学藤が丘リハビリテーション病院リハビリテーション部)

15:00～15:30 ポスターセッション【車椅子】

座長：目谷 浩通

- I-P-15 姿勢調整に有効な嚙下訓練用椅子の開発 267
川村 友香 (藤田保健衛生大学病院リハビリテーション部)
- I-P-16 股関節強直を合併した症例に対する電動車いすの適応困難事例 268
河合 俊宏 (埼玉県総合リハビリテーションセンター相談部福祉工学担当)
- I-P-17 新型電動スタンダップ車いすの開発 269
沖川 悅三 (神奈川県総合リハビリテーションセンターリハ工学研究室)
- I-P-18 新しい車いすスポーツ “ヘパイストス 2by2” 270
井上 友希 (川村義肢株式会社)
- I-P-19 成長対応子供用車椅子の開発 271
松尾 清美 (佐賀大学医学部)

15:30～15:54 ポスターセッション【歩行・姿勢】

座長：田中 繁

- I-P-20 下肢装具の有無が脳卒中片麻痺者のバランス能力、歩行能力評価に及ぼす影響 272
山崎 年弘 (医療法人松徳会花の丘病院リハビリテーション科)
- I-P-21 回復期脳卒中患者における短下肢装具が静止立位バランスに与える効果の
経時変化 273
矢箇原 隆造 (藤田保健衛生大学七栗サナトリウム)
- I-P-22 非麻痺側拳上における体幹伸展機能付き肘伸展型スリングの効果 274
伊藤 正典 (刈谷豊田総合病院東分院リハビリテーション科)
- I-P-23 Contraversive Pushing 症状を示した急性期脳卒中患者における
縦手すり式バランス訓練装置（立ち棒）の効果について 275
田中 貴志 (三重厚生連松阪中央総合病院リハビリテーション科)

15:30～16:00 ポスターセッション【下肢装具2】

座長：徳弘 昭博

- I-P-24 手綱式短下肢装具 GSRein の構造と装用性 276
 野村 友樹子 (川村義肢株式会社)
- I-P-25 短下肢装具 GSRein に必要な足関節制御要素の検討 277
 剣持 悟 (川村義肢株式会社)
- I-P-26 長下肢装具が身体に及ぼす影響～評価用とオーダーメイドの比較～ 278
 南 祐次 (川村義肢株式会社)
- I-P-27 長崎労災病院モジュラー式片麻痺用膝装具の考案—第2報— 279
 三原 和行 (長崎労災病院)
- I-P-28 膝関節周囲のフィット性を高めた膝軟性装具の開発 280
 川原 あい (アルケア株式会社)

15:30～16:00 ポスターセッション【義肢開発】

座長：松田 靖史

- I-P-29 ソフトアクチュエータを用いた医療・福祉用具等の開発（第二報）筋電義手ハンドへの新素材誘電アクチュエータの活用 281
 児玉 真一 (横浜市総合リハビリテーションセンター)
- I-P-30 電動義手の複数軸同時操作を目指した前腕ソケット内の圧力分布パターンの認識率比較 282
 本田 雄一郎
 (兵庫県立リハビリテーションセンター中央病院・ロボットリハビリテーションセンター)
- I-P-31 高齢者向け簡易型ライナーロックアダプタの開発 283
 泉 徳行 (東名ブレース株式会社)
- I-P-32 階段交互昇段のための機構式膝継手の開発 284
 井上 恒 (香川大学工学部)
- I-P-33 膝・足継手運動型 MR-SPCOM 大腿義足の開発と歩行・動作解析 285
 引地 雄一 (有限会社エムサポート)

第2日目 11月11日（日） 第1会場（1号館2F センチュリーホール）

9:00～10:00 教育講演2

司会：水間 正澄

- パートナーボットの開発を通して見えてきたもの 66
鴻巣 仁司（トヨタ自動車株式会社パートナーボット部）

10:10～11:10 教育講演3

司会：田澤 英二

- Prosthetic Technology and Biomechanics for the Rehabilitation of Lower Limb Amputees: Past, Present and Future 67
Siegmar Blumentritt
(Professor for Biomechanics, PFH Private University Goettingen & Head of Research, Otto Bock HealthCare Duderstadt & Extraordinary Professor, Georg-August-University Goettingen, Medical School, Germany)

11:20～12:20 特別講演3

司会：椿原 彰夫

- Ankle-Foot Orthoses in Stroke Patients 61
Min Ho Chun
(Chairman / Professor, Department of Rehabilitation Medicine, Asan Medical Center, University of Ulsan College of Medicine, Seoul, Korea)

13:40～15:40 シンポジウム【動く支援機器—電動義肢からロボットまで】

座長：飛松 好子、島田 洋一

- SY-1 マイスプーンを通して考察する新型支援機器誕生の背景と利用事例ならびに新型の支援機器が直面する助成環境の現状 71
小林 茂久（セコム株式会社特品部）
- SY-2 筋電義手の実用性 72
浅見 豊子
(佐賀大学医学部附属病院先進総合機能回復センター・リハビリテーション科)
- SY-3 NESS H200ハンド・リハビリテーション・システム（NESS H200[®]）による麻痺上肢治療 73
松永 俊樹（秋田大学医学部附属病院リハビリテーション科）
- SY-4 動力義足の現状～Ossurバイオニック義足を例として～ 74
羽佐田 和之（パシフィックサプライ株式会社）
- SY-5 リハビリテーションロボットの開発現況 75
平野 哲（藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学Ⅰ講座）

15:40～ 閉会式

第2日目 11月11日（日） 第2会場（4号館1F 白鳥ホール 北）

9:30～11:00 装具製作コンペティション

ステート オブ ザ クラフト：匠を知る

12:30～13:30 ランチョンセミナー5

座長：井上 悟

- LS5 膝靭帯損傷に対するリハビリテーション 101
小柳 磨穀（大阪電気通信大学医療福祉工学部）

共催：日本シグマックス株式会社

13:40～14:30 一般口演【切断】

座長：石井 雅之

- II-2-1 大学病院における切断の現状と診療連携の試み 177
古澤 義人（東北大学肢体不自由リハビリ科）
- II-2-2 血管原性下腿切断者の歩行能力に関わる因子の検討 178
福住 武陽（大阪労災病院中央リハビリテーション部）
- II-2-3 一般病院における血管原性切断者に対する断端管理
～シリコーンライナーと弾力包帯の比較～ 179
中島 弘（東京医科大学茨城医療センター）
- II-2-4 足部円・橈円描画運動を用いた下腿切断者の下肢運動機能評価の試み 180
星野 元訓（国立障害者リハビリテーションセンター、東京大学大学院）
- II-2-5 外傷により右大腿切断および左足関節開放性脱臼骨折を合併した状態に対し、
左下肢荷重調節装置を使用し実用義足歩行を獲得した症例 181
青木 涼平（東海大学医学部付属大磯病院リハビリテーション室）

14:40～15:30 一般口演【姿勢・動作解析】

座長：江原 義弘

- II-2-6 片側上腕切断者における義手の装着が姿勢に及ぼす影響 182
中村 隆（国立障害者リハビリテーションセンター研究所）
- II-2-7 ビデオを用いた先天性無痛症の歩行分析 183
張 雅素（東京大学大学院医学系研究科リハビリテーション医学）
- II-2-8 9軸モーションセンサを用いた歩行状態の判別
～磁気粘性流体ブレーキ組込下肢装具の有限状態制御を目指して～ 184
久保 清文（大阪電気通信大学大学院医療福祉工学専攻）

- II-2-9 超小型計測システムによる歩行解析 185
猪飼 哲夫 (東京女子医科大学リハビリテーション科)
- II-2-10 ズーム機能を使用せず撮影をした歩行動画に対するオートトリミングソフトウェア
の開発 186
鉢谷 知也 (医療法人珪山会鵜飼リハビリテーション病院)

第2日目 11月11日（日） 第3会場（1号館4F レセプションホール）

10:50～12:20 ストラクチャード レクチャーズ2 【支援機器を使いこなす】

座長：朝貝 芳美、山本 澄子

- | | | |
|-------|---------------------------------------|----|
| SL2-1 | 移動補助具（杖、歩行器） | 91 |
| | 和田 太（産業医科大学リハビリテーション医学講座） | |
| SL2-2 | 食事関連支援機器とコミュニケーション支援機器 | 92 |
| | 小島 千枝子（聖隸クリリストファー大学リハビリテーション学部言語聴覚学科） | |
| SL2-3 | 座位保持関連の支援機器（車いす・クッションなど） | 93 |
| | 富田 昌夫（藤田保健衛生大学医療科学部） | |
| SL2-4 | 持ち上げない、抱えあげない | 94 |
| | 中村 春基（兵庫県立リハビリテーション中央病院リハビリ療法部） | |

12:30～13:30 ランチョンセミナー6

座長：久野 孝稔

- | | | |
|-----|--|-----|
| LS6 | サイバニクス技術を駆使した未来開拓最前線
～ロボットスーツ HAL、そしてサイバニックリムの応用展開～ | 102 |
| | 山海 嘉之
(筑波大学大学院システム情報工学研究科、筑波大学サイバニクス研究センター
CYBERDYNE Inc.) | |

共催：CYBERDYNE 株式会社

13:40～14:30 一般口演【脳卒中の下肢装具2】

座長：宇野 秋人

- | | | |
|--------|---|-----|
| II-3-1 | 下肢麻痺者の装具使用経過における症状変化に対する装具調整について | 187 |
| | 田中 秀和（東名ブレース株式会社） | |
| II-3-2 | 生活期における下肢装具適応の追跡調査
～回復期以降のフォローアップの必要性～ | 188 |
| | 新谷 真樹子（医療法人社団健育会竹川病院リハビリテーション部） | |
| II-3-3 | 維持期脳卒中患者における下肢装具の実態 | 189 |
| | 中橋 亮平（医療法人珪山会鶴飼リハビリテーション病院） | |
| II-3-4 | 訪問リハにおける下肢装具療法の現状と課題—松阪・多気地区訪問リハ事業所への
アンケート調査— | 190 |
| | 木村 圭佑（松阪・多気地区地域リハ連絡協議会、花の丘病院） | |
| II-3-5 | 下肢装具を処方した脳卒中片麻痺患者の退院後の移乗・移動能力と装具の
使用状況について | 191 |
| | 平野 恵健（飯能靖和病院、首都大学東京大学院） | |

14:40～15:30 一般口演 【脳卒中の下肢装具3】

座長：小野木 啓子

- II-3-6 当院における脳卒中下肢装具の処方動向と障害度についての検討 192
松本 茂男 (財団法人黎明郷弘前脳卒中・リハビリテーションセンター)
- II-3-7 データベースを用いた装具療法の再考～入院時歩行能力別経時的变化～ 193
菊池 航 (藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院リハビリテーション部)
- II-3-8 データベースを用いた装具療法の再考～入院時重度歩行障害者の経時的变化～ 194
杉浦 翼 (藤田保健衛生大学病院リハビリテーション部)
- II-3-9 当院における脳卒中患者の装具作り替えに関する現状報告 195
佐伯 茂行 (松山リハビリテーション病院)
- II-3-10 脳卒中重度片麻痺患者に対する長下肢装具処方について
～ADL 全介助レベルの患者を通して～ 196
吉川 雄太 (輝山会記念病院総合リハビリテーションセンター)

第2日目 11月11日（日） 第4会場（1号館4F 会議室141+142）

9:00～9:50 一般口演【脳卒中の長下肢装具】

座長：浅山 涼

- II-4-1 脳卒中に対する金属支柱付長下肢装具とプラスチック長下肢装具の有効性の比較検討 197
酒井 潤也（横浜病院リハビリテーション科）
- II-4-2 カーボン式の片側支柱長下肢装具の開発 198
二宮 誠（株式会社長崎かなえ）
- II-4-3 股関節屈曲補助バンドの使用により脳卒中片麻痺患者の歩行トレーニング効果は増大する 199
中谷 知生（医療法人尚和会宝塚リハビリテーション病院）
- II-4-4 脳卒中片麻痺患者の歩行トレーニングに使用する長下肢装具の工夫 200
増田 知子（千里リハビリテーション病院）
- II-4-5 長下肢装具を生活用として使用することで自宅復帰した一症例 201
吉野 優城（医療法人社団健育会竹川病院リハビリテーション部）

10:10～11:10 一般口演【体幹装具】

座長：鈴木 貞夫

- II-4-6 骨粗鬆症性椎体骨折に対する前方補強ダーメンの制動性について
～単純X線撮影での検討～ 202
瀧戸 一志（松浦整形外科リハビリテーション科）
- II-4-7 硬性体幹装具のトリミングの違いが椅子座位前屈動作に及ぼす影響 203
安部 勉（西武学園医学技術専門学校義肢装具学科）
- II-4-8 ポストンブレース・システム使用者の経過報告 204
近藤 菜津子（東名ブレース株式会社）
- II-4-9 実用性を考慮した体幹装具 Trunk Solution の開発 205
勝平 純司（国際医療福祉大学保健医療学部）
- II-4-10 体幹装具 Trunk Solution 装着が高齢者の歩行に与える影響 206
飯島 進乃（国際医療福祉大学大学院）
- II-4-11 脳卒中片麻痺者の歩行における体幹装具 Trunk Solution の効果 207
勝平 純司（国際医療福祉大学保健医療学部）

11:20～12:20 一般口演【上肢装具1】

座長：青木 隆明

- II-4-12 前腕骨骨折に対する新しい携帯型骨折治療装置の開発 208
中光 紳一 (三萩野病院)
- II-4-13 手のふるえ（本態性振戦）をおさえるセミオーダー手首装具の開発 209
関 雅俊 (株式会社菊池製作所, 早稲田大学)
- II-4-14 手背屈装具が前腕回旋運動に与える影響—支持部の長さ変化に着目して— 210
吉田 渡
(人間総合科学大学保健医療学部, 人間総合科学大学大学院人間総合科学研究科)
- II-4-15 新しい肩関節外転装具（Block Shoulder Abduction Sling）の開発 211
竹田 敦 (医療法人晋真会ベリタス病院リハビリテーション科)
- II-4-16 翼状肩甲に対する肩装具の試作 212
徳岡 博文 (有園義肢株式会社)
- II-4-17 左頸部脂肪肉腫術後に翼状肩甲を生じた症例に対する肩装具の使用経験 213
宮本 忠司 (熊本大学医学部附属病院リハビリテーション部)

12:30～13:30 ランチョンセミナー7

座長：佐浦 隆一

- LS7 歩行分析から装具を考える 103
大塚 圭, 伊藤 慎英 (藤田保健衛生大学医療科学部)

共催：キッセイコムテック株式会社

13:40～14:30 一般口演【症例報告】

座長：小池 純子

- II-4-18 外傷性両側顔面神経麻痺に対して, Lower lip-lifting brace を使用した1症例 214
立花 慶太 (大阪労災病院中央リハビリテーション部)
- II-4-19 難治性皮膚損傷に対する皮膚装具の工夫 215
穴山 博基 (熊本大学医学部附属病院リハビリテーション部)
- II-4-20 深部感覚障害に対するPTBパット付短下肢装具の使用経験 216
野口 慧 (足利赤十字病院リハビリテーション技術課)
- II-4-21 四肢体幹失調に対する短下肢装具療法の経験 217
兼子 貴至 (輝山会記念病院総合リハビリテーションセンター)
- II-4-22 脊髄小脳変性症患者に対する, KAFOによる歩行継続の獲得と,
その費用対効果 218
久米 亮一 (有限会社吉田義肢装具研究所)

14:40～15:30 一般口演【処方・調査1】

座長：川手 信行

- II-4-23 成人血友病症例への装具の検討・処方の工夫—患者参画型診療システム— 219
石川 秀俊 (国立国際医療研究センター病院)
- II-4-24 義肢巡回のための義肢処方システムの改良 220
木下 勝令 (吉備高原医療リハビリテーションセンター)
- II-4-25 回復期医療機関における装具回診の効果 221
大垣 昌之 (愛仁会リハビリテーション病院リハ技術部)
- II-4-26 下肢装具、歩行能力について回復期病棟退院後の後方連携の必要性 222
松永 弘幸 (医療法人三九会三九郎病院)
- II-4-27 E-SAM: Eisei-Spastic Ankle Measure を用いた足関節痙攣と処方装具との
関係の検討 223
石濱 裕規 (医療法人社団永生会)

第2日目 11月11日（日） 第5会場（4号館3F 会議室431+432）

9:00～10:00 一般口演【小児の装具・補装具】

座長：君塚 葵

- II-5-1 先天性股関節脱臼保存療法後の大腿骨骨頭の側方化に対する装具療法の検討 224
鈴木 昭宏 (株式会社松本義肢製作所)
- II-5-2 幼児期（4歳）に膝回転形成術を行った症例に対する装具の製作経験 225
大野 祐介 (財団法人鉄道弘済会義肢装具サポートセンター)
- II-5-3 L1・L2残存レベルの二分脊椎症児に対する Reciprocating Gait Orthosis (RGO)
使用の経験 226
桑原 知佳 (横須賀市療育相談センター診療課)
- II-5-4 片麻痺児への自作 PLS (posterior leaf spring) AFO の製作経験 227
松原 信貴 (株式会社協和義肢製作所)
- II-5-5 特例補装具と脳性麻痺児の運動発達 228
朝貝 芳美 (信濃医療福祉センター)
- II-5-6 スポーツの動作を再現した下肢装具の提案 229
野村 友樹子 (川村義肢株式会社)

10:10～11:10 一般口演【下肢装具開発1】

座長：水落 和也

- II-5-7 MR 流体ダンパを搭載した下肢装具継手の開発 230
富山 弘基 (橋本義肢製作株式会社)
- II-5-8 膝関節屈曲アシスト装具の開発 231
渡邊 充 (株式会社松本義肢製作所)
- II-5-9 足関節分離運動補助装具の E-SAM: Eisei-Spastic Ankle Measure による
効果判定 232
石濱 裕規 (医療法人社団永生会)
- II-5-10 手綱式短下肢装具 GSRein の構造 233
松田 靖史 (川村義肢株式会社, 徳島大学大学院)
- II-5-11 Rein (手綱) 機構による短下肢装具の試作 234
鈴木 淳也 (川村義肢株式会社)
- II-5-12 小児用油圧式 AFO の試作～第2報～ 235
川口 敏和 (川村義肢株式会社)

11:20～12:10 一般口演【支援口ボット2】

座長：森本 正治

- II-5-13 両高位上肢切断者等のためのフットスイッチによる上肢支援口ボットの開発 236
東原 孝典 (高松義肢製作所)
- II-5-14 慢性期脳卒中重度片麻痺患者における Brain Computer Interface による
上肢リハビリテーション 237
藤原 俊之 (慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室)
- II-5-15 虚弱高齢者の起立、着座、車椅子等への移乗、歩行リハビリ支援機器の
新規開発 238
松井 康素 (国立長寿医療研究センター関節科)
- II-5-16 片麻痺下肢用 FES ハイブリッドパワーアシスト装具の検討 239
奥寺 良弥 (秋田大学大学院医学系研究科医学専攻機能展開医学系整形外科学講座)
- II-5-17 中枢神経障害による下肢麻痺患者に対する歩行矯正と歩行支援を目的とした
正常歩行獲得型口ボット装具の開発 240
木村 浩彰 (広島大学病院リハビリテーション科)

12:30～13:30 ランチョンセミナー8

座長：金岡 恒治

- LS8 スポーツ選手の腰痛管理における体幹装具の役割 104
西良 浩一 (帝京大学医学部附属溝口病院整形外科)

共催：アルケア株式会社

13:40～14:30 一般口演【足底装具1】

座長：高嶋 孝倫

- II-5-18 toe box の3次元理解促進の方策—靴専門外来での取り組みについて— 241
藤谷 順子 (独立行政法人国立国際医療研究センター病院)
- II-5-19 外反母趾装具の外来診療での処方の検討 242
青木 隆明 (岐阜大学医学部附属病院リハビリテーション部)
- II-5-20 神経原性関節症（シャルコー関節）に対する装具療法 243
柏 宗太郎 (東名ブレース株式会社)
- II-5-21 足底挿板の処方と作製方法—観察による歩行分析を用いて（第二報）— 244
内田 俊彦 (NPO オーソティックスソサエティー)
- II-5-22 靴内環境を良好に保つインソールの検討 245
堀田 悅成 (東名ブレース株式会社)

14:40～15:30 一般口演【調査】

座長：陶山 哲夫

- II-5-23 新規下肢切断者と義肢処方—急性期病院の現状— 246
倉本 理恵 (名古屋掖済会病院リハビリテーション科)
- II-5-24 筋電電動義手手先具の修理状況 247
宮川 拓也 (株式会社松本義肢製作所)
- II-5-25 高次脳機能障害が下肢装具作製患者の FIM 利得に及ぼす影響について 248
渡部 友宏 (愛知県済生会リハビリテーション病院)
- II-5-26 義肢・装具・座位保持装置の製作費用・採算に関する調査研究 249
我澤 賢之 (国立障害者リハビリテーションセンター研究所)
- II-5-27 スポーツ用義肢装具の最前線～ロンドンパラリンピック～ 250
沖野 敦郎 (財団法人鉄道弘済会義肢装具サポートセンター)

第2日目 11月11日（日） 第6会場（2号館2F 会議室224）

12:30～13:30 ランチョンセミナー9

座長：島田 洋一

- LS9 The Use of Functional Electrical Stimulation to Maximize Outcomes
in Neurorehabilitation 105
Keith McBride (Assistant Professor, University of Maryland, School of Medicine, USA)

共催：フランスベッド株式会社／バイオネス ジャパン株式会社

第2日目 11月11日（日） ポスター会場（4号館1F 白鳥ホール 南）

9:00～14:00 ポスター展示

10:10～10:40 ポスターセッション【脳卒中の下肢装具4】

座長：大峯 三郎

- II-P-1 脳卒中片麻痺者における短下肢装具装着の効果判定
一歩行分析装置を用いた検討一 289
福井 啓介（至誠堂宇都宮病院リハビリテーション科）
- II-P-2 脳卒中片麻痺患者1名に対しボツリヌス治療と随意運動介助型電気刺激装置を組み合わせた治療が足踏検査の結果に与える影響について 290
金森 宏（永生クリニックリハビリテーション科）
- II-P-3 調整機能付き後方平板支柱型短下肢装具（APS-AFO）足継手による歩行難易度設定への試み 291
片寄 純一（輝山会記念病院総合リハビリテーションセンター）
- II-P-4 カーボン素材を用いた片側支柱式長下肢装具の使用経験 292
平山 大輔（長崎労災病院）
- II-P-5 病院常備型治療用下肢装具 AD P.KAFO の開発 293
日野 工（横浜病院リハビリテーション科）

10:10～10:40 ポスターセッション【支援機器開発】

座長：月城 慶一

- II-P-6 介助犬使用者に対する補装具製作技術の介入 294
酒井 靖史（東名ブレース株式会社）
- II-P-7 脳梗塞による同名半盲に対する視野訓練装置の開発 295
加藤 啓之（藤田保健衛生大学病院リハビリテーション部）
- II-P-8 考案したヒッププロテクター 296
平部 久彬（平部整形外科医院）
- II-P-9 剛性調節式クッショングリップの提案 297
小川 淳夫（株式会社松本義肢製作所）
- II-P-10 車いすマラソンバケットシート製作事例報告 298
宮本 雄二（川村義肢株式会社）

10:10～10:40 ポスターセッション【支援ロボット3】

座長：高杉 紳一郎

- II-P-11 バランス練習アシストを用いたバランス練習の経過報告 299
 宮内 亨輔
 (藤田保健衛生大学病院リハビリテーション部)
- II-P-12 移乗ケアアシストの開発 300
 鴻巣 仁司 (トヨタ自動車株式会社)
- II-P-13 歩行練習アシストを用いた亜急性期脳卒中片麻痺患者に対する歩行訓練の
 経過報告 301
 松田 文浩 (藤田保健衛生大学病院リハビリテーション部)
- II-P-14 脊髄腫瘍対麻痺に対するロボットスーツ Hybrid Assistive Limb 福祉用を用いた
 理学療法の経験 302
 西尾 大祐 (飯能靖和病院, 国際医療福祉大学大学院)
- II-P-15 歩行補助ロボット WPAL を用いた歩行のエネルギー消費と重心動揺
 —Primewalkとの比較— 303
 平野 哲 (藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学I講座)

10:10～10:40 ポスターセッション【歩行分析】

座長：中川 昭夫

- II-P-16 下肢装具における従来からの作製方法の問題点
 ~Tストラップ, 足継手, 前額面アライメントに対して~ 304
 中野 克己 (埼玉県総合リハビリテーションセンター理学療法科)
- II-P-17 脳卒中痙性麻痺患者の手関節背屈制限に対する簡易的持続伸張機器の即時効果 305
 小山 総市朗 (河村病院リハビリテーション科)
- II-P-18 底背屈制動機能つき短下肢装具が下肢筋活動と加速度に与える影響について
 —ワイヤレスデバイスを用いた簡便な臨床歩行分析の試み— 306
 糸数 昌史 (国際医療福祉大学保健医療学部理学療法学科)
- II-P-19 要介護状態の高齢者に対する骨盤周囲筋補助装具装着の効果 307
 西 佳子 (熊本大学医学部附属病院)
- II-P-20 变形性膝関節症患者の杖使用による転倒予防効果 308
 小松 宏慈 (徳島大学病院リハビリテーション部)

10:40～10:58 ポスターセッション【上肢装具3】

座長：前島 伸一郎

- II-P-21 関節拘縮・痙攣に対する Ultraflex(U3-AA) 継手使用のトルクと圧力について 309
 木戸 晃 (有園義肢株式会社)

- II-P-22 蜂窩織炎後に発症した肘関節拘縮に対する装具療法の経験 310
 本田 智裕 (熊本総合医療リハビリテーション学院)
- II-P-23 デュプリトラン拘縮へのスプリント療法の紹介 311
 浅井 憲義 (北里大学医療衛生学部)

10:40～11:10 ポスターセッション【足底装具2】

座長：川村 慶

- II-P-24 インソール製作支援システムの開発 312
 天野 隆 (四国職業能力開発大学校)
- II-P-25 足部シャルコー関節に対する中足部免荷装具の製作経験 313
 池田 元 (東名ブレース株式会社関東支店)
- II-P-26 セミカスタム外反母趾装具の有用性 314
 仁科 直文 (宏和会あさい病院整形外科)
- II-P-27 失調性歩行を呈する Rett 症候群に対する装具リハビリテーション 315
 関 勝 (神奈川県立保健福祉大学リハビリテーション医学)
- II-P-28 考案した中敷が総大腿静脈の血流に及ぼす影響 316
 平部 久彬 (平部整形外科医院)

10:40～11:10 ポスターセッション【処方・調査2】

座長：吉永 勝訓

- II-P-29 当院における装具診療の現状 317
 松宮 英彦 (医療法人五星会新横浜リハビリテーション病院)
- II-P-30 通所リハビリテーション施設における装具診療の関わり 318
 松宮 英彦 (医療法人五星会新横浜リハビリテーション病院)
- II-P-31 鹿児島県のリハビリテーション施設における下肢装具処方の実態調査 319
 廣川 琢也 (鹿児島大学医学部・歯学部附属病院霧島リハビリテーションセンター)
- II-P-32 当院回復期リハビリテーション病棟の短下肢装具作製患者における
 退院時歩行能力と急性期からのリハビリテーションとの関連性の検討 320
 栗田 貴史 (医療法人鉄友会宇野病院)
- II-P-33 脳血管障害患者における短下肢装具使用状況についてのアンケート調査 321
 杉本 憲子 (医療法人鉄友会宇野病院)